

自動旋盤内エアブロー改善による電力使用量削減

■ エアー使用量削減による省エネ

工場内製造工程では多くの圧縮空気を使用していますが、空気圧縮設備における電力使用量は、工場全体の約24%を占めており、工場内最大の電力消費設備である。今回この部分に着目し、自動旋盤加工時の切粉除去に使用しているエアブローの改善に至った。

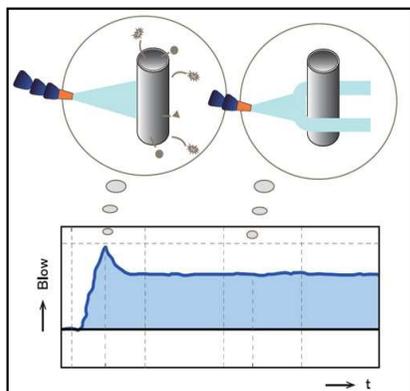
■ 着目点

- ①「連続エアブロー」は無駄なエア使用量とコンプレッサ電力を要していた。
- ②パルスブローに変更する事により約50%のエア消費量削減。
- ③取り付け後の切粉除去に関する品質への影響なし。

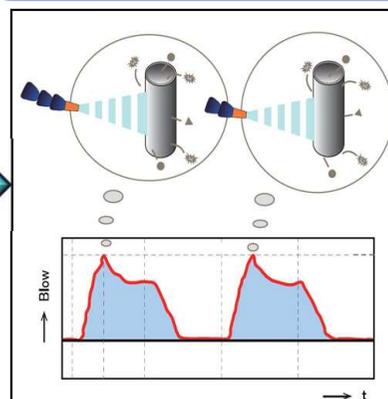
当該事例取り組みの概要

当該事例の効果

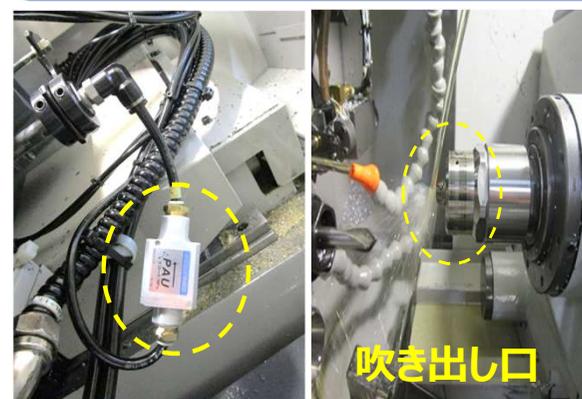
現状:連続エアブロー



改善後:パルスブロー



パルスブローユニット取付



工場全体の
エネルギー削減量

59.4kL/年
(▲1.1%)